

最初に選びたい学習方法

「どんぐり問題」の効果と使い方・上(年長~小3向け)
サンプル問題40題付き

視考力を活用して「考える力・絶対学力」を育てる
新しい思考力養成方法



どんぐり書房

小出陽子・糸山泰造 著

今すぐにできることは、子供たちに「分かる」「考える」とはどういうことかを、具体的に教え、練習をさせることです。難しいことではありません。「ゆっくり・じっくり・丁寧に」文字(文章)・言葉を絵にしていけばいいのです。

どんぐり問題はどの問題でも

- 1 言葉からの視覚イメージ再現・分かる
- 2 再現視覚イメージの操作・考える

を練習できるようになっています。

文を絵に描きおこす。答えが「見える」まで絵を描き直す。絵を動かしていく作業を通して、子供達は具体的に「分かる」とは、「考える」とはどのようにすることかを学ぶのです。

最初に選びたい学習方法 P25より引用

糸山泰造先生著書